

2019 AUTUMN

## north object de petit...

### 「フィスカルスで過ごすキャンドルナイト」

朝晩の涼しさを感じたり、ひぐらしの声が聞こえ始めるお盆の時期。

去年も訪れた、なごみの森へ出かけます。

パパと森の中へ虫取りに行ったり、ママと雑貨屋を巡ったり

それぞれが森の中での時間を楽しめます。

お気に入りのチェック柄のグラウスを着て森の中をお散歩。

日除け、虫除けにもなる、さらっと涼しく着れるアイテムです。

図書館では、天体観測について家族みんなで調べます。

秋の星座の種類や、方角、キャンドルの作り方などを予習して  
今年の自由工作は、星座の模様を描いた手作りのキャンドルに挑戦!

北欧好きのママ友から勧められた森の中の

『フィスカルスガーデン』という場所に家族そろって出かけます。

フィスカルスガーデンは、町全体を北欧にしてしまったような場所。

広大な敷地内の内では、豊かでスローな時間を体験できます。

壁いっぱいに北欧ファブリックが並ぶ駄菴内の『タンペレカフェ』で

テラス席に座って北欧モチーフのクッキーでfika(フィーカ)タイム。

家族みんなでゆったりと豊かな時間を過ごしていくと、

今までにない暮らし方のアイデアがふつふつと湧いてきます。

夜は楽しみにしていた「キャンドルナイトツアーヨ。

グンドラリフトに乗って山頂へ向かいます。

足元を見ると湖の周りに飾られたキャンドルの柔らかな光。

夜空と、湖に反射した星の光の風景は、

空に浮かぶ船(グンドラ)に乗っているよう"とても幻想的。

家族との大切な思い出がまた加わりました。

フィスカルスの豊かな暮らしからインスピレーションされた服や雑貨。

ティピーの中で星空を楽しむおうちキャンドルナイトなど

ちょっとした工夫で楽しめる暮らし方を提案致します。



### 輝き刺繍入りワンピース

スカート部分には、ギャザーではなくタックを入れているので、ウエスト部分がすっきり見えるようなデザインになっています。1枚で着ても、インナーをレイヤードして着てもどちらも楽しめるようなサイズ感。星やキャンドルが幻想的にキラキラ輝く様子をイメージしました。



### キャンドルパン

イチゴのクッキーで火を表現し、アーモンドクリームでまるでロウが垂れているかのようなキャンドルのパンを作りました。優しい甘さが口の中に広がります。



### プロッコリーとツナの美肌スープ フィスカルスver.

ビタミンとミネラルが豊富なプロッコリーとキャベツのスープ。フィスカルスの森をイメージして、にんじんの鳥を添えました。ツナの旨味が感じられる食べ応えのあるスープです。



ノースオブジェクトアチ  
秋のおすすめコーデ

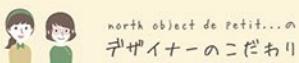
**1. 配色使いスタンドカラージャケット**  
袖口を折り返すと配色になっていてコーディネイトのアクセントになります。ポケットに付けた『フィスカルスガーデン』をイメージした織ネームも是非ご覧ください。

#### 2. 流れ星縫刺繡ブルオーバー

夜空の星が流れるように見える様子を表現した『流れ星の縫刺繡』が印象的。後あきの釦に縫刺繡と同じ星のモチーフを彫った物を使い、こだわりました。

#### 3. キャンドル刺繡入りタックワイドパンツ

アクティブにも使いやすい、少しきしゅうの効いたワイドパンツはアウトドアでも動き易い伸縮性のある素材。後ポケットにキャンドルモチーフの刺繡を入れて、ちょっとした可愛さもあるパンツです。



ノースオブジェクトでは、お店のディスプレイにもデザイナーが関わっています。店舗のスタッフはもちろん、様々な部署のスタッフが集まる会議では、シーズン毎のゆみこさんの暮らしのストーリーを共有し、一緒になって考え、ディスプレイのアイデアを出し合います。今回、秋シーズンには北欧のスローな時間を体験できる「フィスカルスガーデン」という場所で「fika(フィカ)」の体験や「キャンドルナイトツアー」を体験するシーンが登場します。限られたスペースの中でもフィスカルスガーデンに遊びに来たかのような空気感を楽しんで頂きたい!という想いを胸に様々なアイデアが会議の中で生まれました。デザイナーで考えたストーリーを実際に形にしてくれるスタッフ達にいつも感謝でいっぱいです。皆で一丸となって作り上げるディスプレイ。世界観を楽しみながら、是非細かいところまでご覧頂けると嬉しいです。

Keittoが『フィスカルスガーデン』のような空間に



北欧の国々にとってキャンドルは暮らしを豊かにしてくれるとても大切なアイテム。Keittoでは、今月のテーマ『フィスカルスガーデン』から、north object de petit...のイメージモデルであるゆみこさんが手作りのキャンドルナイトを楽しむ様子を、店舗スタッフも自ら体験しました。

おかげさまで、Keittoはこの度5周年を迎えます。日頃のご愛顧に感謝の気持ちを込めて、8/28(水)~8/31(土)の4日間5周年のイベントを開催します。Keittoらしい5周年祭にしたいと、スタッフみんなでノベルティや限定商品、ワークショップなど試行錯誤して楽しい企画が出来ました。Keittoで様々なものが作れますよ!店内にもお家で作れる手作りキャンドルキットや、お部屋に飾るだけでも可愛い星座モチーフ

Keittoは全国の「north object de petit...」お取り扱い店舗のどこよりも早く新商品を発売いたします。(予約販売/送料無料)



#### キャンドルパン

¥130

#### 星と月のパン (2種類セット)

¥230

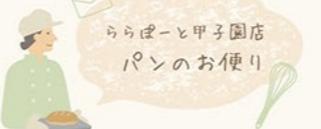
キャンドルナイトのテーマに合わせた「キャンドルパン」が登場!ロウが溶けていく様子が忠実に表現できた自信作です!イチゴ味のクッキーを灯した火に見立てて飾り、キャンドルそのものの形に仕上げることができました。また、「星と月のパン」は、お茶を飲みながらお月さまを見上げて夜空の風景を楽しむイメージから、月のパンは、ほうじ茶のクリームと粟を合わせて和風に、星のパンは旬の洋梨を相性の良いキャラメルクリームと合わせて洋風に仕上げ、それぞれ違いを出しました。家族で星空を見ながら食べるのも良いですね。デニッシュ生地がサクサクとした食感で、おやつにもぴったりですよ♪

フィンランドの人気テキスタイルブランド「カウニステ」

秋の夜をお家キャンドルナイトパーティーで過ごしてみませんか?部屋にティビーを立てて小さなプラネタリウムの上映会。楽しかったフィスカルスガーデンの夜をお家で再現してみると、いつもと違った雰囲気になりますね♪お子さまも簡単に作れるキャンドルの手作りキットや、小さなお子様でも安心して使える火を使わないLEDキャンドルも使い易くてよいですよ。パーティーに使う食器も、森の中を感じる“葉っぱモチーフ”的北欧食器にしたり、ちょっとヴィンテージ風のものにしてみてみるといつもより少し特別な気分になります。north objectららぽーと甲子園店では過ごしやすくなった秋の夜を家族でゆったり過ごせるアイテムを多数取り揃えております。是非、秋の暮らし方のヒントをたくさん見つけて下さいね♪



敬老の日やお月見など家族で過ごすイベントが多い頃。秋の歳時記を取り入れたパンや、残暑を乗り切るパンはいかがでしょうか。『お月見うさぎ』は、お月見の季節に合わせて丸々とした可愛らしいうさぎを作りました。味噌餡と白玉と一緒にするとおいしいのではないかと思い、試したところまるでみたらし団子のような味わいになりました。湯種生地に包むことで、より一層もちもちに仕上がりました。『抹茶きなこもちパン』は、敬老の日に合わせて和菓子のようなパンを作ろうと思い、抹茶生地にザクザクとした食感のきなこクリームとおもちを包みアクセントに黒豆をトッピング。抹茶の緑ときなこの金色、黒豆の色が綺麗なバランスになりました。いつも可愛がってくれるおじいちゃん、おばあちゃんへのプレゼントや、ほっと一息つきたい時の日本茶にもぴったりな商品です。他にも今月のテーマに合わせた「キャンドルパン」や「三日月とお星様のパン」をご用意しております。是非お試しください。



#### お月見うさぎ

¥130

#### 抹茶きなこもちパン

¥150

#### 三日月とお星様のパン [2種類セット]

¥160

#### なすとボロネーゼの フォカッチャ

¥170

#### キャンドル

¥120

『フィスカルスガーデン』をイメージした癒しのスープ



虫の音や風の薫りに季節の移り変わりを感じられるようになり、たくさんの緑の中で過ごすにはとても気持ちの良い季節になりました。フィンランドには『フィスカルス村』という森と湖に囲まれた人気の観光地があります。そこはゆったりとした空気の流れる長閑な村。湖の水と森のみどりの光が、やさしく村を包んでいます。Ruokalaでは、そんな『フィスカルスの森』をイメージした『プロッコリーとツナの美肌スープ』をご用意しました。夏の疲れた肌を回復させる効果があるプロッコリーは、ビタミンEが含まれ、血行を促進して肌代謝を上げ肌の再生を促します。また、森を感じさせる小鳥を型どった人参のトッピングはβカロチンが肌に潤いと柔らかさを出します。ツナの旨みで食べ応えもしっかりとありますので、夏の疲れた身体をRuokalaのスープで癒していただければ嬉しいです。是非、ご賞味くださいませ。

## Column

## Break time



#### ここでちょっと一息 北欧の暮らし

#### 「アーティストの村 フィスカルス」

フィンランドのヘルシンキから車で90分ほどの場所にあるフィスカルス村は、600人の村民のうち200人がアーティストです。もともと「フィスカルス」は、ハサミメーカーのブランド名。現在は空洞化した村に移住してきたアーティストやデザイナーたちが、使われなくなった施設を活用しながら、独自の村として進化させてきました。例えば「ランドリー」というカフェ。もとはフィスカルス工場で働く従業員たちの洗濯場だった場所。工場は木工職人が働く工房になり、社員住宅だった空間は、ホテルやアーティストが長期滞在できる住宅に。村の人と話していると頻繁に出てくる言葉が「ONOMA(オノマ)」。「自分たちのもの」という意味。村の中では「オノマ・ショップ」「オノマ・エキシビション」といった形で、アーティストたちが協同して、自分たちがつくったものを売り、自分たちが伝えたいメッセージを展覧会にしているのです。『オノマ=自分たちのもの』という自負。誰にも依存しないアーティストの村らしい言葉ですね。